

決議事項要約
国際理事会会議
カナダ・ブリティッシュコロンビア州バンクーバー
2024年3月16日～19日

監査委員会

1. 委員会はライオンズクラブ国際協会内部監査部門から最新報告を受けた。引き続き行動計画のフォローアップと監視を行っていく。

会則及び付則委員会

1. 25-F 地区（米国インディアナ州）の選挙抗議申し立てを棄却し、Reed Fish ライオンの国際理事推薦を支持した。
2. 「International Foundation of Lions Clubs Walled Cities」を財団として承認した。
3. 105 複合地区（イギリス諸島）による「ChildSight U.K.」を、「ライオンズ・キッズサイト USA」プログラムの機能名称として使用することを承認した。ただし、「ライオンズ・キッズサイト USA」への適切な言及を条件とする。
4. 理事会方針書第 15 章「法律」C 項「会則の解釈」を変更し、国際役員の推薦は、推薦を受けた候補者が (a) 当選するか、(b) 選挙に出馬して落選するか、または (c) 出馬をせずに 3 年間推薦を保持するまでは有効であることを明確にした。この規定は、2024 年 7 月 1 日まで発効しないものとする。
5. 理事会方針書第 2 章「理事会委員会」C 項「会則及び付則委員会」3 項「任務」を変更し、理事会決定は必要でないが会則解釈を必要とする問題について、委員会の過半数の意見を得るための委員間の連絡手段を明確にした。
6. 理事会方針書第 15 章「法律」J 項を変更し、どういう場合に「ライオンズ・インターナショナル」を利用できるかを加筆修正した。
7. 第二副地区ガバナー候補の資格要件を、地区のグローバル・エクステンション・チーム・コーディネーター、グローバル指導力育成チーム・コーディネーター、グローバル会員増強チーム・コーディネーター、グローバル奉仕チーム・コーディネーター、LCIF コーディネーターに拡大する国際付則第 9 条 6 項の改正案を承認した。
8. 地区の合併が提案された場合の、地区による承認のガイドラインを更新する国際付則第 8 条 2 項(c)(2)の改正案を承認した。

大会委員会

1. 2025 年国際大会の登録料設定について議論し、調整を加えないことを決定した。
2. 2030 年および 2031 年国際大会の入札都市を確認した。2024 年国際大会に先立つ 2024 年 6 月理事会会議で正式に入札都市が提示され、選定されることとなる。

地区及びクラブ・サービス委員会

1. ライオンズ国際切手クラブ解散時に、すべての負債を支払った上で、残高の全額をライオンズクラブ国際財団（LCIF）に寄付するよう会計に指示した。
2. ナビライ・セントロ・ライオンズクラブを、2024 年 4 月 30 日までに LD-9 地区（ブラジル）から LB-1 地区（ブラジル）に移すよう要請した。

3. 桃園遺産（タオユアン・ヘリテージ）ライオンズクラブを、2024年4月30日までに300B-5地区から300B-3地区に移すよう要請した。
4. 2024～2025年度のコーディネーター・ライオンを務めるライオンリーダーを承認した。
5. 2024～2025年度のクラブ優秀賞受賞要件を承認した。
6. 2024～2025年度の地区優秀賞受賞要件を承認した。

財務及び本部運営委員会

1. 黒字となる2023～2024会計年度第3四半期の収支見通しを承認した。
2. ハイメイ・ガルシア・セペダ元国際理事をコロンビアにおけるライオンズクラブ国際協会の法的代理人として認めることを承認した。
3. 日本334-D地区の7クラブを、2024年1月1日から2024年12月31日までの期間、特別非常時ステータスに置くことを承認した。
4. エジプトを、2024年1月1日から2024年6月30日までの期間、特別非常時ステータスに置くことを承認した。
5. 地区ガバナー経費払戻し手続きを効率化し、地区ガバナー任期中の訪問の計画にもっと柔軟性を持たせるため、理事会方針書第9章「地区役員及び組織」の改訂案を承認した。バーチャル会議を行う際の選択肢としてConnectを削除した。
6. ライオンズ行事に出席するための元国際理事の地区内移動について明確にするため、理事会方針書第21章「旅費および経費払戻し」の改訂案を承認した。
7. エリア・フォーラムへの旅行の際に払い戻しの対象となる旅費を明確にするため、理事会方針書第23章「エリア・フォーラム」の改訂案を承認した。
8. 理事会方針書の執行役員払戻し方針B章1.を変えし、2027～2028年度より、理事会会議の開催場所と費用を変えし、理事会会議の日程から「任意の日」（ファミリーデー）を削除する改訂案を承認した。さらに、国際協会の予算の一部として、会長任期に毎年購入するアワードとギフトのリストに含まれる項目を明確化した。

リーダーシップ開発委員会

1. 2024～2025年度指導力育成国際研究会プログラムのスケジュールを確定した。
2. 2024年4月1日から2024～2025年度の終わりまで、新規の地域別講師育成研究会を一時停止することを承認した。
3. イリノイ州セントチャールズにおける直近の2024年FVDG/DGEセミナー1～3日目に発生した、3件の深刻な事件（Karen LaVigne地区ガバナーエレクトの逝去、Hong-Je Cho 第一副地区ガバナー（韓国、355-A）に不適切な身体的接触をされたとするQセンターのスタッフからの訴え、および315-B1地区のSabbir Sabbir Mohammad 第一副地区ガバナーと315-B3地区のSabbir Mohammad Sayem 第一副地区ガバナーがQセンターに家族を連れてきたこと）について対応した。
4. FVDG/DGEセミナー1～3日目の対面形式の代替研修に対する追加の資金要請を却下した。
5. 2024年FVDG/DGEセミナー4日目のスケジュールを確認した。
6. 2024～2025年度にSVDGを対象に実施される新第二副地区ガバナー（SVDG）研修プログラムの構成、年間スケジュール、講師選任プロセス、コミュニケーション計画、カリキュラム、予算、プログラム評価をまとめたプログラム概要を承認した。

7. 国際協会の優先事項に関する最新情報を元地区ガバナーに年1回提供する年次オンラインセミナーを開発し、2024年8月にKUDOプラットフォームを利用してライオンズ・インターナショナルの全公式言語で実施・録画するという提案を承認した。
8. 理事会方針書を改訂し、第2章「理事会委員会」G項「リーダーシップ開発委員会」を差し替えた。
9. 理事会方針書第14章の様々な箇所（A項「指導力育成プログラム」、新B項「ライオンズ学習センター」、現B項「クラブ役員オリエンテーション」、E項「一年目理事オリエンテーション」、F項「継続的リーダーシップ育成プログラム」、G項「指導力育成研究会」を含む）を改訂した。

長期計画委員会（2024年1月会議の報告）

1. 女性及び若手会員開発特別委員会を2024～2025年度まで延長することを決議した。
2. ミッション1.5のプログラム要素に関する最新情報を受け取り、スタッフに指示を行なった。
3. 会員増強委員会から、レオ会員種別特別委員会に関する最新報告を受けた。
4. 会員増強委員会から、企業クラブモデルの開発に関する最新報告を受けた。
5. ライオンズ公式言語の追加、維持、廃止にかかる費用に関する最新報告を受けた。
6. 理事会代表検討特別委員会に関する最新報告を受けた。
7. 現在の八つのグローバル重点分野と、メンタルヘルスおよび健康に関するライオンズとレオの見解を調べるアンケートの結果を確認した。
8. 国際会長のテーマとメッセージのプレゼンテーションを受けた。
9. 国際大会4日目終了時をもって選挙を締め切るという大会委員会からの提案を検討した。

マーケティング委員会

1. 2023～2024年度ライオンズ・インターナショナル・マーケティング・アワード受賞者を選定した。受賞クラブの発表は4月に行われる。
2. マーケティング補助金プログラムの変更を承認した。
3. PR、ソーシャルメディア、ブランド広告、クラブ・マーケティングの取り組みを確認した。
4. ローズ・トーナメントのスポンサーを含む、スポンサーシップ全般について検討・討議し、パサデナのライオンズから提出されたローズ・トーナメント・パレードの提案を一部承認した。
 - a. プログラム資金として60,000ドルを拠出することを承認した。この資金は同事業の広報予算から使用される。
 - b. 残りの75,000ドルについてはマーケティング補助金の形で追加資金を申請するよう複合地区に要請した。
5. Lionsclubs.org ウェブサイトのナビゲーションの更新、Eクラブハウスプラットフォームの再設計の計画、BrightEdgeを通じた検索エンジン最適化プログラムの更新など、さまざまなデジタルマーケティングの取り組みを確認した。
6. ミッション1.5へのマーケティング支援（新たな情報資料の作成、デジタル支援、行事でのプログラム支援を含む）を確認した。

7. 複数のライオン誌版から寄せられた、間もなく印刷版を廃止する意向を伝える通知を確認した。これらの雑誌は、公式出版物としての地位を維持することを希望しているが、現在のところ、印刷版を廃止してデジタル版のみに移行するための正式なプロセスに関する方針は存在しない。本件は 2024 年 6 月に更に検討される。
8. 理事会方針書第 16 章「ライオン誌」の改訂を、現行の慣行に沿ったものにするための全体的な方針調整の一環として承認した。
9. 理事会方針書第 19 章の国際プロトコールを改訂し、グローバル・アクション・チームの変更に合わせて役割を調整する案を検討・承認した。

会員増強委員会

1. ミッション 1.5 の始動について討議し、
 - a. 今年度の会員拡大目標を達成するためには行うべき作業がまだあることを確認した。
 - b. グローバル・アクション・チームの地区および複合地区コーディネーターが確実に研修を受けて成果を上げられるようにする機会について討議した。
2. 2024～2025 年度レオクラブ諮問パネルの空席を補充した。
3. 地区にグローバル・エクステンション・チームの地区コーディネーターを任命するよう義務付けることで、地区グローバル・アクション・チーム（GAT）を強化した。
4. 世界全体における新クラブ開発をさらに支援するため、新クラブの居住条件を 75% から 25%に変更した。
5. 地区および複合地区での空席補充の方法を明確にするため、レオクラブの方針を更新した。
6. 複合地区付則を更新し、協議会議長が GAT エリアリーダーに複合地区 GAT コーディネーターの承認を求めることを義務付けた。

奉仕事業委員会

1. 理事会方針書第 1 章（奉仕）に事務的変更を加える改訂を決議した。
2. 理事会方針書第 13 章（国際関係）に事務的変更を加える改訂を決議した。
3. アクティビティ報告に関する報告を受けた。今後アクティビティ報告のガイドライン遵守を徹底する予定。
4. アドボカシー関連行事、ライオンズ・インターナショナル国連代表、および国連未来サミットに関する最新報告を受けた。
5. 小児がん、食料支援、糖尿病、ライオンズ・キッズサイト、難民・避難民支援を含む、グローバル重点分野と奉仕プログラムに関する最新報告を受けた。
6. 廃止されたライオンズ ALERT（大災害援助）プログラムの再検討について討議した。
7. 旅行を通じた国際的コミュニティ形成と奉仕の促進、奉仕集中週間、地区ガバナーによる国連 SDGs（持続可能な開発目標）の支援を含む、新たな奉仕の機会について討議した。

テクノロジー委員会

1. Salesforce プロジェクトの包括的な最新報告を受けた。Lion Portal のリリースは 2024 年 4 月 15 日に予定されている。
2. Lion Portal の今後の優先事項を設定する際に会員を効果的に参加させる必要性について討議した。これは、製品ロードマップを策定する際に、会員の意見を参考にすることを意味する。
3. データエクステンションに対する、より効果的なアプローチの必要性について討議した。データエクステンションに関心のある国々の代表者と協力してワーキンググループを作り、データエクステンション戦略を立てるよう、スタッフに指示した。
4. セキュリティに対する組織の全体的なアプローチに関する最新情報を確認した。国際協会は、今後もデジタルセキュリティを直接支援し形式的認証に依存しない管理に焦点を当てたアプローチを推進する。
5. 会員は自分の情報が安全であり、正当なビジネス目的のためだけに共有されていることを知る必要があるため、データプライバシーは組織にとって依然として重要。
6. インフラストラクチャーの各種取り組みに関する最新報告を受けた。コンプライアンス、インフラの改善、ネットワークセキュリティの三つの面で進展があった。

上記要約のいずれかに関する詳細は、協会ウェブサイト www.lionsclubs.org で
ご覧いただくか、法務部にお問い合わせください。